

関電本店と高浜視察 野党の追及チーム



元助役と関係の深い建設会社「吉田開発」の様子を確認する野党追及チームのメンバーら＝5日午後、高浜町で

関西電力役員らの金品受領問題で、立憲民主党などでつくる野党追及チームは五日、大阪市の関電本店や

高浜町の関電高浜原発を視察に訪れた。真相解明へ協力を求める考えだったが、関電側は本店で「担当者がいない」として面会に応じず、原発構内への立ち入りも認めなかった。

座長の今井雅人衆院議員は視察後、記者団に「非協力的で残念だった。国会では行政や政治家の関与がなかったかも争点になる」と述べ、臨時国会で徹底追及する考えを強調した。

立民の枝野幸男代表も面会拒否に關し「電力会社は（公益事業を担つ）公的機関であり、責任を放棄したと言わざるを得ない。国会に来てもらうしかない」と

述べ、国会招致の必要性を強調した。北海道浜頓別町で記者団に述べた。

視察には立民と国民民主党などの新党派と、共産党の議員が参加。本店では警備員に担当者の不在を告げられ、国会審議への役員らの出席を求める要請文を手渡した。

高浜町では高浜原発を外から視察。役員らに金品を渡した元助役の自宅や、元助役と関係の深い建設会社「吉田開発」の様子を確認した。地元住民からの聞き取りでは「関電は地元対策として元助役を利した」との声も上がった。

野党は三日に国会内で開いたヒアリングにも役員らの出席を求めたが、関電側は応じなかった。